

高円宮妃杯 JFA 第 31 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会

東北大会/東北第1代表決定戦 実施要項

- 1 趣旨

(1)一般社団法人東北サッカー協会は、東北地域における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。

(2)公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFA という。)が主催する高円宮妃杯 JFA 第 31 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会の東北地域代表を選出する大会として実施する。
- 2 名称

高円宮妃杯 JFA 第 31 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会東北大会
- 3 主催

一般社団法人東北サッカー協会
- 4 主管

特定非営利活動法人山形県サッカー協会
- 5 後援

青森県教育委員会 岩手県教育委員会 宮城県教育委員会 秋田県教育委員会
山形県 福島県 東北中学校体育連盟 酒田市
- 6 協賛

株式会社モルテン
- 7 日程

2026 年 10 月 24 日(土)～25 日(日)
2026 年 10 月 31 日(土)～11 月 1 日(日)
- 8 会場

酒田市/北港緑地多目的広場
- 9 参加チームとその数

次の(A)(B)11 チームと(C)(D)2 チーム
東北大会
(A)THFA 東北 U-15 女子サッカーリーグ 2026 の 2 位以下 5 チーム
(B)東北各県代表チーム 6 チーム
東北第1代表決定戦(11 月 1 日)
(C)東北 U-15 女子サッカーリーグ優勝チーム
(D)JFA アカデミー福島
- 10 参加資格

(1)JFA に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
(2)2011(平成 23)4 月 2 日から 2014(平成 26)4 月 1 日までに生まれた女子選手であり、2026 年 10 月 3 日(金)までに、JFA に登録(追加登録も含む)されていること。
(3)クラブ申請制度の適用: JFA により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参する選手については、以下のすべてを満たしていること。
①上記(2)を満たしていること。
②下記種別区分のチームに所属すること。
(ア)参加チームの種別区分が「L リーグ・一般・レディース・大学」の場合:
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ加(中学生)」
(イ)参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合:
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」
③本大会の予選を通して、他のチームで参加(参加申込)していないこと。

- (4)外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5)移籍選手:本大会の予選を通じて、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (6) 合同チーム:主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
 - ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通じて、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
 - ④ 合同チームとしての参加を当該県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
 - ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

11 競技方法

- (1)試合形式
東北大会:ノックアウト方式(3位決定戦は行わない)、東北第1代表決定戦
- (2)試合時間:80分(前・後半40分)
- (3)ハーフタイムのインターバル:10分(前半終了から後半開始まで)
- (4) 試合時間内で勝者が決定しない場合は、PK方式により勝者を決定する。
- (5) PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

12 競技会規定

JFA「サッカー競技規則2026/2027」による。以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) ボール
試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4900 品番:F5N4900』とする。
マルチボールシステムを採用する。
- (2) 競技者の数
 - ①競技者の数:11名
交代要員の数:9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内
 - ②交代を行うことができる数:5名以内
 - a. 試合中の交代は、各チーム最大3回とする(1回に複数人を交代することは可能)。
ハーフタイムの交代は回数に含まれない。
 - ③脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
 - b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本項に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
 - e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(3) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数:6 名以内

(4) テクニカルエリア:設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度 1 名の役員が伝えることができる。通訳を必要とする場合 2 名とする。

(5) 第 4 の審判員:任命する。

(6) アディショナルタイムの表示:実施する。

(7) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数:2 名以内

(8) 暑熱下において、熱中症対策として Cooling Break または飲水タイムを採用する。

(9) 本大会はキャプテンオンリーを適用し、「キャプテンオンリー」ガイドに則り実施する。

(10) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. JFA ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b. J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ (J リーグ) のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子プロサッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ (WE リーグ) のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書 (WEB 登録) の際に記載し、各試合に必ず携行すること (FP・GK 用共)。

d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

e. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

h. ユニフォームへの広告表示については JFA「ユニフォーム規程」の基づき承認された場合のみこれを認める。

②キャプテンアームバンド

キャプテンアームバンドは、JFA によって認められた物のみ、着用が認められる。

13 懲 罰

(1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は東北規律・裁定委員長とし、委員は委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

14 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、チーム役員6名・選手30名を最大とする。
- (2) 参加チームは、JFA WEB 登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
- (3) WEB 登録期日:2026年10月9日(金)
- (4) 上記(3)のWEB 登録期日以降の申込内容の変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

15 参加料

40,000 円
2026年10月9日(金)までに指定の口座へ送金のこと。

16 選手証

JFA 登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。
各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFAWEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

17 組合せ

参加チーム確定後、組み合わせを決定する。

18 表彰および表彰式

- (1) 決勝戦終了後、優勝・準優勝チームには、賞状を授与する。
- (2) 準決勝終了後、第3位には賞状を授与する。

19 交通・宿泊

- (1) 本大会は、すべてチームの負担とする。
- (2) 宿泊・交通の斡旋は行なわないので、チームの責任において手配すること。

20 傷害補償

- (1) 試合中の負傷、あるいは事故の処置は当該チームで行う。
- (2) 各チームは、各自の責任において傷害保険に加入すること。

21 上位大会への参加資格

THFA 東北 U-15 女子サッカーリーグ優勝チーム、JFA アカデミー福島、本大会の優勝チームは、12月5日～12月27日に全国各地で開催される高円宮妃杯 JFA 第31回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会への出場権を得る。

22 その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング
 - ①1、2回戦ではマッチコーディネーションミーティングを実施せず、試合開始70分前に審判員立ち合いによるユニフォームチェック、メンバー表提出、諸注意等の説明を行う。
 - ②準決勝、決勝戦では、試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを本部にて実施する。
◇内容:着用する両チームのユニフォームの決定(ユニフォーム正副一式を持参)
・メンバー表の提出、選手証の確認、諸注意等の説明
- (2) メンバー表については、大会本部にて準備する。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 大会要項に規定されていない事項については、本大会主管協会において協議の上、決定する。

23 問合せ

一般社団法人東北サッカー協会 事務局 TEL:022-220-0803